

カメラ

ま ち の 出 来 事

あ ら か る と

広報たかはし

広報たかはし



子どもたち岩壁に挑戦

(5月21日 用瀬嶽フリークライミング広場)

初心者を対象としたフリークライミング講習会が行われ、参加した小中学生ら約50人は、斜度80度前後、高さ15mの初心者向けの3コースに挑戦しました。

同広場は成羽川沿いにある幅約1km、高さ100mの石灰岩質の岩壁に約90のコースを設定。斜度が90度を越えて振り返った地点も多く全国から愛好家が集まります。

思い出の母校で里帰りコンサート

(5月14日 吹屋小学校)

世界三大歌劇場の一つオーストリア・ウィーン国立歌劇場で東洋人初の専属歌手になった一恵アンネット・ストゥルナート(旧姓高島一恵)さんが母校の吹屋小学校で、初めて里帰りコンサートを開きました。

訪れた約70人の児童や同窓生らはストゥルナートさんの美しい歌声に聞き入り、最後には在校生のリクエストで校歌と一緒に歌いました。

前日には成羽町美術館で「成羽音楽祭」と題し、コンサートが開かれました。



おおきくそだってね

(5月29日 下谷町内)

高梁幼稚園と高梁南幼稚園の園児76人と保護者ら約100人が、サツマイモの苗植え体験をしました。

苗は鳴門金時とパープルスイートロードと呼ばれる紫イモの計300本。市職員の指導を受けながら約1mの畑に1本ずつ丁寧に植え付けた後、ペットボトルで水やりをして、成長を願っていました。

きれいな花に囲まれて

(5月30日～6月4日 有漢生涯学習センター)

家庭で栽培されている植物を集め、「第5回うかんミニ花博覧会(第26回さつき展)」(有漢公民館主催)が開かれました。サツキや生花など計50鉢が出展され、訪れた人たちは興味深く見入っていました。





県操法訓練大会で有漢方面隊 6 位入賞

(5月21日 岡山県消防学校)

「第53回岡山県消防操法訓練大会」が行われ、市の代表として有漢方面隊（ポンプ車操法の部）と川上方面隊大賀分団（小型ポンプ操法の部）が出場しました。日ごろの訓練成果を存分に発揮した結果、有漢方面隊が同部門で見事 6 位入賞を果たしました。

この結果、高梁市消防団は県操法大会において 5 年連続入賞の特別表彰の受賞となりました。

農業を通じてふれあい

(6月6日 津川小学校ふれあい田)

市は農業体験を通じて、次代の農業を担う子どもたちを幅広く確保・育成するために「農業体験学習」を行いました。参加した津川小学校の児童 9 人は、地元老人会の人たちの説明や指導を受け、2畝の水田で田植えを体験しました。



ベートエルから愛をこめて

(6月3日～6月11日 文化交流館)

ドイツ北部にある福祉の町・ベートエルの障害者が描いた絵画展「ベートエルから愛をこめて」が行われました。

市出身の留岡幸助が日本人として初めてベートエルを訪れた記録が残っていることから同展の開催が決定。カラフルな配色や力強い線などで描いた作品 51 点が展示され、訪れた人たちの目をひいていました。

西山ふれあい福祉大会

(6月4日 西山小学校体育館)

西山長寿会会員 68 人と地元のボランティアなど計 91 人が参加。

「生き生き百歳」と題して備中診療所の足立俊典所長の講演や、西山小学校ブルースカイブルーによる演奏などが行われました。また、金婚夫婦 3 組に記念品が贈られました。



今月の 表紙

6 月に入り、市内の観賞スポットの 1 つである落合町福地の福地川で今年もホタルが舞い始めました。この光のショーを楽しもうと、連夜、多くの見物客が訪れています。

同地域では、「福地のホタルを守る会」や福地小学校の児童たちが川の清掃活動などホタルを保護する活動に地域ぐるみで取り組んでいます。